

岡谷・諏訪・下諏訪グリーンベルト



市街地の拡大や、開発等により、諏訪湖周辺山ろくの森林が減少しつつあります。また、手入れが行き届かず、荒廃した森林もみられるようになりました。その結果、土砂災害の危険性が高まるとともに、環境の悪化等が問題となっています。



岡谷・諏訪・下諏訪都市山麓グリーンベルト整備構想で諏訪湖周辺山麓の森林を守ることにより

- 良好的な都市環境、景観を創出します。
- 無秩序な開発を防止し、市街地のスプロール化を抑制します。
- 市民の憩いの場、レクリエーションの場を提供します。
- 多様な生物の生息空間を創出します。
- 土砂災害に対する安全性を向上させます。



グリーンベルトとは？

市街地に面した山ろく斜面をグリーンベルトの範囲とし、そこを一連の樹林帯などの緑地として保全・再生・創出します。この緑地を永久的に守り、育てることによって緑地のもつさまざまな機能を発揮させようとするものです。

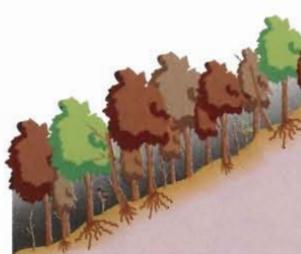
この計画の実施により、「良好な都市環境、景観を創出する」・「無秩序な開発を防止し、市街地のスプロール化を抑制する」・「市民の憩いの場、レクリエーションの場を提供する」・「多様な生物の生息空間を創出する」・「土砂災害に対する安全性を向上させる」などの機能が発揮されます。

この計画は、地域に住む人々の緑を守ろうとする意志と参加、それに砂防事業、都市計画事業、農林事業などが連携した上に成り立つ総合的な計画です。

諏訪湖を囲む当地では、平成9年度から、本地域のグリーンベルト整備構想策定のため、現状把握を目的とした調査、地元住民や専門家等からなる懇談会・委員会を開催し、検討を進めて参りました。

諏訪建設事務所では、砂防事業によってグリーンベルト整備構想を進めるとともに、関係部局や地域住民の皆様への説明・調整・支援役として取り組んでまいります。

荒廃した森林



手入れされていない森林は木々が混み合って窮屈になり、健康な木が育ちづらくなります。そのため、地中に張る根が浅くなり山ろくの崩壊を起こしやすくなります。

また、日光が下まで届かないことから、低木や下草が育ちづらくなります。そのため、森林から市街地へ流れる雨水や土砂が低木や下草によって捕捉されず、災害につながることも考えられます。

健全な森林



手入れが行き届いた森林には健康な木が育ち、地中に深く根を張るために、山ろくの崩壊を防ぎます。

また、日光が下まで届くことから、低木や下草が育ち、森林から市街地へ流れる雨水や土砂が捕捉され、災害を防止します。さらに、明るい森林となるため、レクリエーションの場となることも可能です。

イメージ図

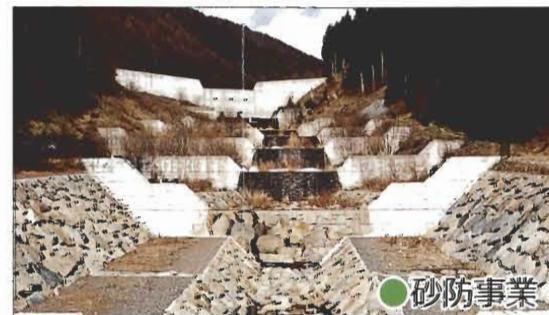
〈グリーンベルト実施前〉



〈グリーンベルト実施後〉



グリーンベルトの実施例

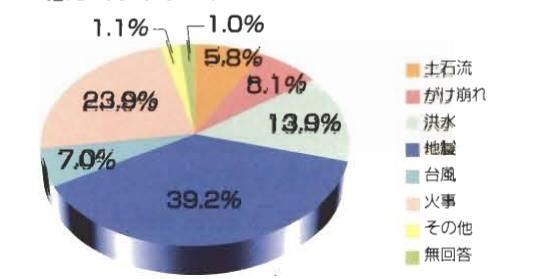


**岡谷市・諏訪市・下諏訪町に住む方々
1200人に聞きました。**
(回答率48%、583人、平成11年1月アンケート)

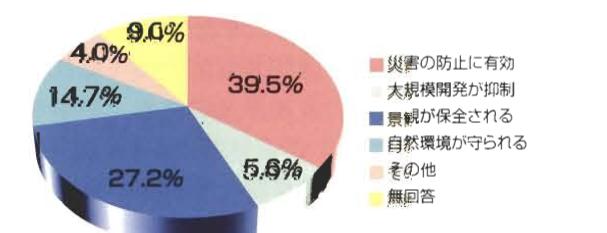
Q・近くにある山ろく斜面の景観で、悪いところはどこですか。



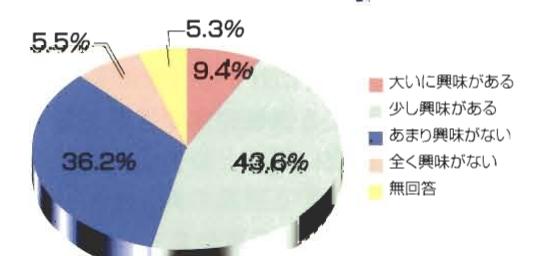
Q・あなたの家では、どんな災害が一番危険だと感じていますか。



Q・あなたの近くの山ろく斜面が整備されることにより、あなたは何を期待しますか。
またはどうなると思いますか。



Q・緑の育成管理のボランティア活動に対して



岡谷・諏訪・下諏訪グリーンベルト整備基本構想

基本理念

古代の文化を彷彿とさせる御柱大祭で知られる諏訪大社は、その背後に広がる深い森を抜きには存在しません。しかし、近年の市街化の進展による山麓部の開発や、林業経営の問題・山林従事者の高齢化等による一部の森林の管理の滞り等によって、諏訪地方の文化や伝統を支えてきた森林の変質が見られ、その結果、土砂災害の危険の高まりや景観の変化が危惧されています。

このような都市化や産業構造の変化に伴う諸問題の解決のためには、健全な森林を維持・形成することが重要と考えられます。

そこで、岡谷・諏訪・下諏訪グリーンベルト整備基本構想では、「土砂災害からの安全性向上に資する樹林帯形成などにより、豊かな環境の保全・再生・創出を目指す」を基本理念とします。

これらは次の3つの柱により支えられます。

基本理念を支える3つの柱

1. 土砂災害からの安全性の向上

文化の香り高く、安全で安心して暮らせる都市の居住環境向上のために、土砂災害危険箇所での積極的な事業の展開と樹林地の保護・育成を図り、土砂災害発生の防止に努め、健全な都市形成を図ります。

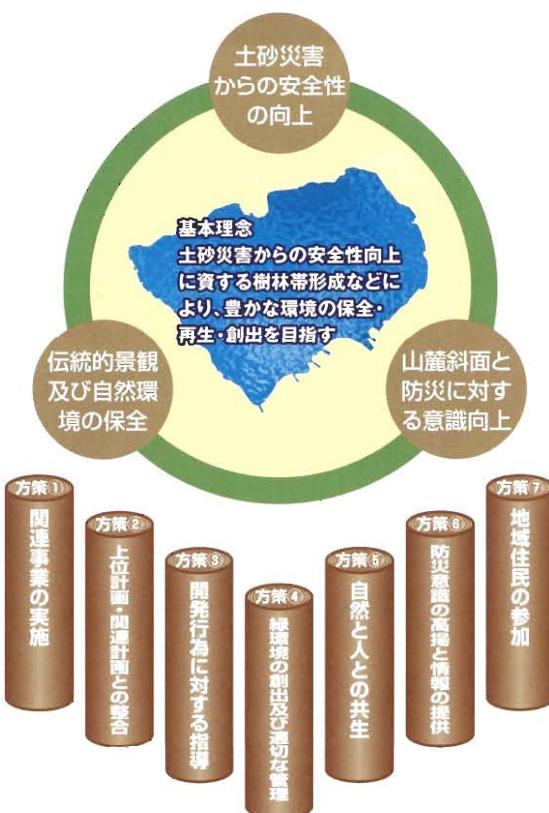
2. 伝統的景観及び自然環境の保全

諏訪湖と、諏訪湖周囲の山々に代表される諏訪地方の景観保全のため、市街地に面する山麓斜面での樹林帯の保全を図ります。

また、豊かで多様な樹林帯の形成とその適正な管理により、多様な動物・植物の生息環境を保護・再生・創出し、自然環境の保全を図ります。

3. 山麓斜面と防災に対する意識向上

災害に関する情報提供や啓発活動等により、地域住民に理解と協力を求め、山麓斜面と防災に対する意識の向上を促し、災害に対する予防効果を高めます



諏訪建設事務所では、このような構想を考えております。

ご意見ご要望をお聞かせください。

◆問い合わせ先 長野県諏訪建設事務所 管理計画課 計画調査係
〒392-8601 諏訪市上川一丁目1644-10
TEL 0266-57-2936(直) FAX 0266-57-2946



